

AWS Summit JAPAN 2026 フォローアップセミナー

AI 活用を加速させるデータ保護とランサムウェア対策

～AWS × NetApp × セキュリティパートナーで考える実践アーキテクチャ～

開催日：2026年7月16日（木） 13:00 - 17:30（12:30 受付開始）

- 13:00 - 16:00 セッション

- 14:00 - 16:00 ハンズオンセッション

- 16:00 - 17:30 懇親会

会場：コングレスクエア日本橋（東京都中央区日本橋 1-3-13）

主催：ネットアップ合同会社

協力：アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社、トレンドマイクロ株式会社、ディープインスティテュート株式会社、株式会社ネットワールド

参加費：無料

各セッションの詳細は以下をご覧ください。

■ ■ セッション会場のアジェンダ詳細 ■ ■

13:10 - 13:50

Amazon FSx for NetApp のアクセシビリティを振り返る

【概要】

AI 時代のデータ活用において、ストレージには従来のファイル共有を超えた柔軟性が求められています。Amazon FSx for NetApp ONTAP は、Amazon S3 Access Points for FSx による Amazon S3 API アクセスをはじめ、マルチプロトコル対応や SnapMirror によるデータ連携など、様々な AWS サービス・クライアント・リージョンでデータを活用できる仕組みがございます。本セッションでは、Amazon FSx for NetApp ONTAP が従来のファイルストレージの枠を超えたアクセシビリティについて解説するとともに、具体的なユースケースについてご紹介いたします。

【スピーカー】

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

金融ソリューション本部 金融第二ソリューション部

ソリューションアーキテクト

佐藤 真也

14:00 - 14:30

AI を安全に使い続けるために —AI セキュリティとデータ保護の統合アプローチ

【概要】

生成 AI の活用が急速に広がる一方で、AI モデルそのものを標的とした攻撃も増加しています。本セッションでは、AI 活用に潜む具体的なリスクをデモを通じて可視化しながら、TrendAI Vision One を活用した効果的な対策をご紹介します。

また、AI が処理・蓄積するデータの保護においては、ストレージ層まで含めた包括的なアプローチが不可欠です。NetApp ONTAP に対しては TrendAI Vision One File Security を活用することで、セキュリティ対策を一元的に管理することが可能です。

さらに、このソリューションを AWS Marketplace 経由で調達する方法についても解説します。

AI を安全に活用し続けるためのセキュリティとデータ保護の統合的なアプローチを、ぜひ本セッションでご確認ください。

【スピーカー】

トレンドマイクロ株式会社

パートナーソリューション技術本部 パートナーSE グループ シニアスペシャリスト

大守 哲広

14:30 - 15:00

RECOVER x PREVENT: 復旧力に“AI 予防”を合わせて完成するランサム対策

【概要】

AI 活用の加速により NAS 上のデータは爆発的に増加し、従来型ウイルス対策では「守れない・回らない」状況が顕在化しています。本セミナーでは、NetApp の強力なスナップショットによる迅速な復旧力（Recover）に、Deep Instinct「DSX for NAS」による保存前ブロック型の AI 予防（Prevent）を組み合わせ、現実的かつ完成度の高いランサムウェア対策をご提案します。未知マルウェアにも高精度で対応しながら、性能影響を最小限に抑え、大容量 NAS でも「運用が回る」セキュリティを実現。既存 NetApp 環境を活かし、セキュリティ投資効果を最大化する具体策を解説します。

【スピーカー】

ディープインスティンクト株式会社

セールスエンジニア

深澤 正広

15:10 - 15:30

実装例から学ぶ AI・分析時代のデータ基盤設計

～Amazon FSx for NetApp ONTAP と AWS マネージドサービスによる運用自動化の実践～

【概要】

オンプレミスの NetApp ONTAP を利用してきた多くの環境では、データ保護や運用自動化は 管理サーバ、スクリプト、属人的な手順 によって支えられてきました。

クラウド移行やハイブリッド構成が進む中で、こうした運用モデルを どのように AWS 上で進化させられるのか が、多くのお客様・パートナーに共通する関心事になっています。

本セッションでは Amazon FSx for NetApp ONTAP を題材に、ONTAP の運用思想を維持しながら、AWS Lambda / Step Functions を用いて運用を自動化・省力化するアプローチを、実装例を交えて紹介します。Snapshot や SnapMirror といった ONTAP のデータ保護機能を、「人が手順書通りに操作する運用」から「AWS マネージドサービスが判断・制御する運用」へ移行すると何が嬉しいのかを具体的に解説します。

また Amazon S3 Access Point for FSx for ONTAP を活用することで、従来のファイル中心の運用を壊すことなく、AI・分析ワークロードやアプリケーション連携に発展させるための設計の勘所も整理します。オンプレミス ONTAP の経験を持つ方が、AWS 上で「無理なく次の一步」を踏み出すための実践的なヒントをお届けします。

【スピーカー】

ネットアップ合同会社

シニアソリューションアーキテクト

藤原 善基

15:30 - 15:50

NetApp×AWS の「新しい使い方と買い方」— Marketplace 活用と Amazon FSx for ONTAP + Trident + EKS の話

【概要】

NetApp はオンプレミスから AWS まで、データ基盤の選択肢を広げ続けています。本セッションでは、ディストリビュータとして豊富な構築実績を持つネットワークが実例をご紹介します。AI サービス基盤の検証・トレーニング環境を FSx for ONTAP + EKS でクラウドに構築した事例は、「HW 調達不要・すぐ壊せる」クラウドの真価を体現しています。さらに、AWS Marketplace を活用した NetApp 製品の新しい購買方法もご提案。使い方と買い方、両面から NetApp×AWS の現実解をお届けします。

【スピーカー】

株式会社ネットワーク

マーケティング本部 セールスコンサルティング部 セールスコンサルティング課

福住 遊

■■ ハンズオンセッション会場 ■■

14:00-16:00

Temper Proof Snapshot によるランサムウェア対策および復旧ハンズオン

詳細については追ってご案内いたします。